

満月に 負けずと踊る 上げ花火

口隠れ 眉と目だけのメーカーキャップ

依藤

断捨離を 望む気持ちと 裏腹に捨てる決断 迷うわれあり

若人が 追いつ追われつ箱根路を 目指すテープを 切る笑顔

あちこちに 売り物件の旗なびく コロナ禍の風 見る散歩道

辻

石を持って 遊べと仔犬 青を踏む

石を持って 遊べ遊べと 愛犬が

石田

揚羽蝶 さなぎのままで 冬を越し 新たな命生まれるを待つ

人の世の 騒ぎも知らず 椿咲く

引きこもり 結婚初の家事分担

角田

例会のあったことさえ忘れそう、自粛したまま春が巡りて

晴れるのか 降るなら雪か寒空に、一声高くひよどりの鳴く

満開の 梅に寄り来る目白二羽、 鶯色の その小ささよ

高畠

ZOOM 会 コロナもボケも 吹き飛ばす

マスク越し 微かに香る 春の風

クラスター パンデミックにコバックス 頭の中もオーバーシュート

梶木

一人ランチ 友の笑顔が目に見え

路の臺 春の訪れ ほろにがし

南野

日の暮れし 鶯の声 近くにて

春の日に 友と語らい 飲む紅茶

興梠

水取や寒さの中に春近し

雪山に小さな芽吹き春が来る

道端にひそかに咲けるスミレ草

正明

春寒や 遠く虎落笛（もがりぶえ）二月尽 （じん）

松村